

令和2年度森林環境税活用事業予算の概要

資料1

単位:千円

大区分	No.	新・継・拡充	担当課	区分	細目事業名 (補助事業名等)	令和元年度 当初予算 計上額 ①	令和元年度 決算見込	令和2年度 当初予算案 ②	増減 差額 (②-①)	前年比 (②÷①)	事業内容	令和2年度 目標値(予定)	備 考	
ア 森林環境の保全を進める事業	1	継	木材増産推進課	森林整備	緊急間伐総合支援事業費 (公益林保全整備事業)	28,000	21,600	23,000	△ 5,000	82%	水源かん養機能などの公益的機能が高い人工林の保育間伐を推進することで、荒唐森林の発生を防止し、森林の持つ公益的機能が効果的に発揮されるよう森林の整備を図る。	288ha		
	2	継	木材増産推進課	森林整備	みどりの環境整備支援事業	25,150	21,000	20,000	△ 5,150	80%	CO2吸収効果の高い11年生～45年生の人工林の間伐(国庫補助事業への嵩上げ補助)	647ha		
	3	新	木材増産推進課	森林整備	造林事業(環境林整備事業)	—	—	40,400	40,400	皆増	森林所有者の自助努力では適切な森林整備が期待できない森林において、森林所有者に代わって森林組合等が実施する人工林(11～60年生)の保育間伐を支援	400ha		
	4	継	林業環境政策課	森林整備	県民参加の森づくり推進費 (森林・山村多面的機能発揮対策支援事業費)	13,878	10,457	10,464	△ 3,414	75%	里山林の保全管理等を行う地域の取組を支援 (国の森林・山村多面的機能発揮対策支援事業の上乗せ補助(事業費上限の1/6))	400ha		
	森林整備 小計						67,028	53,057	93,864	26,836	140%			
	—		鳥獣対策課	シカ被害対策	鳥獣被害対策事業費 (シカ捕獲推進事業費補助金)	28,200	28,193	—	△ 28,200	皆減	シカによる農林業被害や自然植生被害を軽減するため、市町村が当該地域で普及している使い勝手の良いくりわなを一括購入し、狩猟者に配布することにより、シカ捕獲を短期的かつ集中的に推進する。			
	5	継	鳥獣対策課	シカ被害対策	鳥獣被害対策事業費 (指定管理鳥獣捕獲等事業委託料)	2,585	2,583	5,995	3,410	232%	国有林内の自然植生被害が著しい高標高域等の国有林内の鳥獣保護区でのシカ捕獲を推進	60頭		
	6	拡充	鳥獣対策課	シカ被害対策	鳥獣被害対策事業費 (シカ個体数調査委託料)	1,538	1,538	15,715	14,177	1022%	科学的根拠に基づく計画的なシカの管理を行うため最新のシカの個体数を推定するための生息状況調査①②を実施	①糞粒法調査110箇所 ②糞塊法調査70ルート		
	7	拡充	環境共生課	シカ被害対策	希少動植物保護対策事業費 (希少野生植物食害対策委託料)	9,569	8,585	15,411	5,842	161%	①希少野生植物の食害状況調査、防護柵設置候補地設定、防護柵設置計画作成 ②防護柵設置後のモニタリング調査 ③防護柵設置、防護柵の補修 ④石鎚山系の保護対策指針策定	① 5箇所 ② 13箇所 ③ 2箇所(385m) ④保護計画作成		
	シカ被害対策 小計						41,892	40,899	37,121	△ 4,771	89%			
森林環境の保全を進める事業 計						108,920	93,956	130,985	22,065	120%				
イ 県民のみなさんの森林への理解と関わりを深め広げる事業	8	継	生涯学習課	森林環境教育	環境学習推進事業費	5,629	3,006	4,840	△ 789	86%	①小中学生に、森林環境学習や体験活動を含む自然体験型学習事業を実施 ②森の子ども会議の開催	①実施校20校 民間団体等5団体 ②満足度 80%以上		
	9	継	高等学校課	森林環境教育	森林環境保全事業費 (高校生森林環境理解事業)	950	797	1,087	137	114%	河川の水質検査や間伐材利用をととして高校生に森林環境の保全の重要性の理解を促進し、将来の森林の保全に具体的に取り組む人材を育成	58回 1,130人		
	10	継	高等学校課	森林環境教育	森林環境保全事業費 (高校生後継者育成事業)	579	330	735	156	127%	林業関係学科等に学ぶ生徒を対象に、林業に関する資格取得を推進し、将来の林業を担う人材の育成	8回 82人		
	11	拡充	林業環境政策課	森林環境教育	県民参加の森づくり推進費 (山の学習支援事業費)	22,017	19,809	26,611	4,594	121%	①総合的な学習の時間において、年間を通して森林環境学習を実施する小中学校等に対して、学校独自の取り組みを支援 ②森林環境教育を推進するため、一日先生を行う団体又は個人に対して支援	① 67校 6,000人 ②100回 5,000人		
	森林環境教育 小計						29,175	23,942	33,273	4,098	114%			
	12	継	林業環境政策課	県民の主体的な活動	県民参加の森づくり推進費 (森林環境情報誌作成等委託料)	6,050	6,050	7,404	1,354	122%	森林環境情報誌(もりりん)の作成及び配布	アンケート1,100件		
	13	新	林業環境政策課	県民の主体的な活動	県民参加の森づくり推進費 (森林環境教育副読本作成委託料)	—	—	950	950	皆増	子どもたちが山や森林への理解や関心を深めることを目的に、森林環境教育の副読本を作成	19,000部発行		
	14	継	林業環境政策課	県民の主体的な活動	県民参加の森づくり推進費 (森林環境学習フェア開催委託料)	9,165	9,163	9,165	0	100%	森林環境学習に関するフェアを開催し、広く県民に森林環境保全の重要性を理解し、森林に対する関心を深めていただくための情報発信等を実施	2.2万人		
	15	継	林業環境政策課	県民の主体的な活動	県民参加の森づくり推進費 (こうち山の日県民参加支援事業委託料等)	5,425	4,000	5,431	6	100%	①幅広く県民からの参加を募る森林保全ボランティア活動及びバスツアーの実施(こうち山の日県民参加支援事業委託料) ②県民参加の森づくり活動を支援するホームページの保守(ホームページ保守委託料)	22回 500人		
	16	継	林業環境政策課	県民の主体的な活動	県民参加の森づくり推進費 (こうち山の日推進事業費)	7,840	7,840	7,857	17	100%	「こうち山の日」の制定主旨に賛同する県民の活動を支援	35回 8,000人		
	17	新	林業環境政策課	県民の主体的な活動	県民参加の森づくり推進費 (木育指導員活動支援事業費)	—	—	2,094	2,094	皆増	木に対する親しみや関心を持ってもらうため、幼児等に対して行う木育の活動に要する経費を補助	年12回の活動		
	18	新	鳥獣対策課	県民の主体的な活動	鳥獣被害対策事業費 (シカ被害対策啓発事業委託料)	—	—	5,876	5,876	皆増	シカが自然環境に与える影響や頭数管理の重要性について広く啓発し、その担い手である狩猟者の確保に向けた取組として①フォーラム、②体験ツアー及び③高校生等を対象とした出前授業を実施	①300人 ②40人 ③10校		
	19	新	環境共生課	県民の主体的な活動	希少動植物保護対策事業 (普及啓発事業委託料)	—	—	3,586	3,586	皆増	広く県民に高知県の自然環境及び生物多様性の保全の必要性などの広報を実施	企画展4回 パンフレット1万部		
20	継	林業環境政策課	県民の主体的な活動	県民参加の森づくり推進費 (運営委員会等開催費)	1,400	760	1,216	△ 184	87%	①基金運営委員会委員報酬 ②その他事務費	4回 40人			
21	継	森づくり推進課	県民の主体的な活動	林業大学校研修事業費 (林業大学校(短期課程)研修業務等委託料)	705	561	658	△ 47	93%	作業安全研修の開催	4回 45人			
県民の主体的な活動 小計						30,585	28,374	44,237	13,652	145%				
22	継	木材産業振興課	木材利用	県産材需要拡大対策事業費 (木の香るまちづくり推進事業)	35,479	34,501	36,690	1,211	103%	①県内の公共的空間等PR効果の高い公共施設の木質化及び木製品の導入 ②保育園・幼稚園・小中学校の木製品(机・椅子・遊具等)導入 ③木製のバス待合所や休憩所、観光案内板等の整備 ④市町村等が乳幼児に配布する木製玩具等の購入に要する経費を支援 ⑤その他事務費	①5箇所 955万人 ②21箇所 12,000人 ③2箇所 5,800人 ④6市町村 420人			
木材利用 小計						35,479	34,501	36,690	1,211	103%				
県民のみなさんの森林への理解と関わりを深め広げる事業 計						95,239	86,817	114,200	18,961	120%				
合 計						204,159	180,773	245,185	41,026	120%				